

No.	事業名	事業実施団体名	開催地	開催日・期間	事業概要		
舞台芸術	1	プリマヴェーラ3	島根県民会館 (松江市)	12月2日(日)	連盟に所属する3団体が共同で企画運営し、脚本、演出、振付も自ら手掛けて行う、クラシックバレエとジャズダンスのコラボレーション舞台。総勢約150名でオリジナル作品を上演する。会員相互が交流・刺激し合うことでより芸術性を高め、芸術文化による豊かな社会作りを目指す。	分野別文化団体事業	
	2	～即興のプロと遊ぶ～ワークショップ「わくわく表現コミュニケーション」	島根演劇ネット	松江市朝日公民館 松江農林高校 (松江市) 大田市民会館 (大田市)	20年1月25日(金) ～27日(日)		西日本を中心に即興指導者として活躍する伽羅(きやら)氏を招聘し、演劇の基本である「即興」を中心に「表現ワークショップ」を4回開催。俳優の演技力アップだけでなく、「表現する力」や「コミュニケーション能力」を育てることにもつながる講座。広く一般市民、特に教師や子ども会指導者、福祉介護や医療現場関係者などにも呼びかけ、幅広く参加してもらおう。
音楽	3	出雲の春音楽祭2007 出雲オペラ「カルメン」	出雲市民会館 (出雲市)	7月8日(日)	団体、音楽分野をこえ、地域が一体となって創る音楽祭として平成15年から開催している。中央で活躍している地元出身のプロと地域音楽家をキャストに迎え、合唱、管弦楽他スタッフなど参加者を広く公募し、本格的なオペラとして「カルメン」を上演する。		
	4	第16回県民手づくり第九コンサートin島根	島根県民会館 (松江市)	12月9日(日)	オーケストラ、合唱とも広く団員を公募し、7ヶ月の練習期間を経て毎年12月に行う第九の演奏会。毎年約2割は初参加者であり、基礎練習を組み込みながら技術的なレベルアップも図っている。「第九」ネットワークは県下全域に広がっており、音楽文化の拡大につながる新たな活動の原点を生みつつある。		
	5	サウンドライブしまね2008 アマチュアバンドフェスティバル	サウンドライブしまね実行委員会	松江市、雲南市、 出雲市、大田市、 川本町、浜田市、 益田市	20年2月～3月		島根に暮らしながら音楽を楽しむ機会を創出し、アマチュアによるバンド文化を発展させようとするバンドの祭典。県下7会場がそれぞれ開催地の特色を活かして、2ヶ月に渡りコンサートやワークショップを実施する。ライブを企画運営していくノウハウやバンドを支援するサポーター育成も目指す。
伝統芸能	6	むらくも座2007・ 出雲歌舞伎復活公演	島根県地歌舞伎連合会	出雲須佐温泉 「ゆかり館」  スサノオホール (出雲市)	9月22日(土)  11月25日(日)	出雲地方に伝承されながら戦後過疎化により上演が途絶えてしまった出雲歌舞伎の再興を目指し、地元団体が連携して復活公演を行っている。平成18年までに33演目を復活させてきた。規模が大きく上演を見送ってきた演目に地域が一体となり、芸能文化の発展に取組む。	
	7	しまね映画祭2007	しまね映画祭実行委員会	安来市、松江市、雲南市、 斐川町、出雲市、大田市、 川本町、江津市、浜田市、 益田市、隠岐の島町	6月～11月	島根の特色を活かして県下全域で行う総合映画祭。映画づくりを体験する「映画塾」や映画について語り合う「シネマ楽」などを展開する。県民と行政、公立文化施設がネットワークを構築して運営してきたがこれに加えてサポーター制度を新設し、地域づくりとしての「映画祭」を目指す。	
音楽	8	雲南ウィンドオーケストラ ～ハートフルコンサート～	加茂町文化協会	雲南加茂文化ホール 「ラメール」 (雲南市)	11月4日(日)	平成16年に続き、幅広い年齢層の参加者による吹奏楽団を再結成し、雲南地域にちなんだ作品をメイン曲に使った演奏会を行う。加茂町文化協会に所属する雲南吹奏楽団を中心に、技術的には初級者から上級者まで隔て無く参加者を公募し、吹奏楽を一緒に楽しめる事業を目指す。	市町村文化協会事業
文芸	9	第8回難波利三・ふるさと文芸賞	大田市、大田市教育委員会、大田市文化協会	大田市民会館 (大田市)	募集期間 7月1日～8月31日  表彰式 11月3日(土)	大田市温泉津町出身の直木賞作家・難波利三氏の功績を称え、新しい文化の創造と交流事業の拡大を目的として創設された文芸作品募集事業。全国に作品募集をし、11月3日の大田市文化祭芸術発表に併せて、入選作品の発表と表彰式を行う。募集内容はエッセイ(随筆)で、テーマは高校生以上の部が「わたしの心のふるさと」、小中学生の部は自由。	
総合	10	スサノオスピリット2007	佐田町文化協会	スサノオホール (出雲市)	6月17日(日)  11月3日(土)	地域固有の「須佐之男尊」伝説を活かし、スサノオをテーマとした様々な事業に平成15年から取り組んできた。昨年始めた「スパー・神楽ベストテン」も継続する。今回は地元写真団体や高校生による新たなプログラムが加わるとともに、これまでの事業を充実させ地域芸能としての定着化を目指す。	
	11	月山嵩田城月見の宴	広瀬町文化協会	安来節演芸館 (安来市)	9月24日(月)	尼子氏の住時の月見の宴を偲ばせる趣向を凝らした会場で、地元文化団体による「芸能花舞台」の発表や、県外からのゲストによる争曲演奏と地元小中学生を対象にした争曲体験ワークショップを行うほか、地元の歴史を素材にした話の語りなどを行う。デジタル化、合理化が進む現代社会において、人間らしい生活文化に向き合う時間を提供する。	
	12	第1回松江市民文化祭	松江市、松江市文化協会	松江市総合文化センターほか (松江市)	9月28日(金)  ～10月7日(日)	松江市文化協会の年に1度の文化の祭典。松江市総合文化センターを主会場に、加盟団体の作品展示や公演などを行う。幼年・少年、保護者を対象に、食べるコーナーや遊びのコーナーを中心とした「わくわく広場」も開催することにより、年齢、男女を問わず幅広い方々に芸術・文化に触れていただく。	
	13	第3回出雲町芸術文化祭	奥出雲町文化協会	横田コミュニティセンター、農村環境改善センターほか (奥出雲町)	11月2日(金)  ～4日(日)	奥出雲町文化協会による年に1度の芸術文化祭。仁多と横田の2会場で開催。協会加盟84グループの作品展示とステージでの芸能音楽祭を行い、来場者の参加・体験型コーナーも設ける。地域の文化活動の発表の場を提供し、町民の文化活動の意欲向上と活動の拡大を図る。	
14	第2回大田市文化祭 第3回大田市文化協会・ 芸能発表会"ふるさとの譜"	大田市文化協会	大田市民会館ほか (大田市)	11月3日(土)  ～4日(日)	大田市で年に1度の文化祭。大田市文化協会所属の各種部門団体会員と市民の作品展示のほか、芸能部門の各団体による"ふるさとの譜"をテーマにした芸能発表会で構成。展示部門は書道・日本画・洋画・工芸・手芸・ちぎり絵・写真・硬筆・生け花・盆栽・短歌・俳句など、芸能部門は民謡・バレエ・日本舞踊・剣舞・大正琴・詩吟・フォークダンスなど参加予定。		